

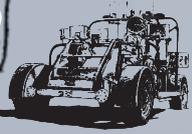
# かるかる

2015年 **1** 月 vol.232



EXHIBITION  
**Let's go  
to space,  
brother!**  
Chaya Koyama

ORIGINAL PICTURES  
**200**  
WORKS!



# 宇宙兄弟展

2014.11.15(土)-2015.1.25(日) 北九州市漫画ミュージアム企画展示室 (あるあるCity5階)

午前11時~午後7時(入館は閉館の30分前まで) 休館日:火曜日(12月23日、30日)  
は開館、12月24日は振替休館、12月31日~1月2日は年末年始のため休館)

入館料:一般 800円、中高生 400円、小学生 200円

※30人以上の団体は2割引。※未就学児、障がい者手帳の持参者などは無料。

主催:北九州市漫画ミュージアム、読売新聞社、読売テレビ、講談社/協賛:大塚製菓/  
後援:文部科学省、FBS福岡放送/特別協力:コルク、宇宙航空研究開発機構/協力:  
有人宇宙システム、ローソンHMVエンタテイメント、九州工業大学、スペースワールド

**北九州市漫画ミュージアム**  
KITAKYUSHU MANGA MUSEUM

[お問い合わせ]  
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目14-5  
あるあるCity5階・6階  
TEL:093-512-5077 HP:<http://www.ktqmm.jp/>  
<http://space-bros.com> ©小山宙哉/講談社

八幡東 北九州市立響ホール

〒816-0001 北九州市八幡東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 車「八幡駅」徒歩15分 車「八幡駅入口第一」徒歩10分  
 車「国際村交流センター」徒歩3分 休年末年始(12/29~1/3)・隔月1回(不定休) 回240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
第68回全日本学生音楽コンクール 北九州大会受賞記念演奏会 ～若き演奏家たちのNew Year Concert～ 第68回全日本学生音楽コンクール北九州大会各部門の1位～3位受賞者	4(日)	12:00	¥2000 ※対象:小学生以上 ※全席自由	毎日新聞西部本社事業部 093(511)1119【福田】
2014響シリーズ第7弾 樫本大進&エリック・ル・サージュ 樫本大進[ヴァイオリン] エリック・ル・サージュ[ピアノ]	12(月)祝	15:00	一般 ¥5000 U-25 ¥3000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席指定	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661
大蔵マイドリーム混声合唱団 15周年記念演奏会 大蔵マイドリーム混声合唱団 富永裕輔[特別出演] ピッコロ[賛助出演]	18(日)	15:00	¥1000 (ドリンク付) ※全席自由	大蔵マイドリーム混声合唱団 090(1164)5818【田中】
詩×音楽×ダンス 音巡りコンサート 「ひびきあう」～音と身体で感じるみずかみかずよの世界～ テーマ 「いきる:いのり」 北九州市出身の詩人・児童文学作家 みずかみかずよの作品をテーマにしたコンサート	25(日)	15:00	一般 ¥1000 ※詳細は本誌P.9を参照ください。 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増 ※全席自由	チケットに関する問合せ 北九州芸術劇場 093(562)2655 事業内容に関する問合せ (公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(562)3611

小倉北 北九州芸術劇場 市民ギャラリー

〒816-0001 北九州市小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州5F ☎093(562)2520  
 回10:00～19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで  
 車「小倉駅」徒歩10分 車「西小倉駅」徒歩3分 休年末年始(12/24~1/6)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
第7回TOTO現役 OBOG作品展 絵画・陶芸・写真・彫刻	7(水)～13(火)	無料	TOTO陶友会彫刻・陶芸部 090(1363)5135
北九州高校写真部OB写真展 写真	14(水)～20(火)	無料	北九州高校写真部OB会 093(921)9278
My pace 写真展 写真	21(水)～27(火)	無料	My pace 090(2855)6699
ゆかいな仲間たちの写真展 写真	1/28(水)～2/3(火)	無料	ゆかいな仲間たち

■北九州芸術劇場改修工事のお知らせ  
 北九州芸術劇場は大規模な改修工事実施のため12月、1月は休館致しております。  
 詳細は北九州芸術劇場・施設利用係 TEL093(562)8436 までお問合せください。<工事期間:平成26年12月1日～平成27年1月31日>

門司 出光美術館(門司)

〒815-0001 門司区東港町2-3 ☎093(332)0251 回10:00～17:00(入館は閉館30分前まで)  
 車「門司港駅」徒歩8分 車「門司IC」約10分 休月曜日、展示替期間、年末年始(12/28~1/3)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
芭蕉と元禄の美術 芭蕉の真跡約26件と元禄時代の絵画や工芸作品の展示。	11/7(金)～1/12(月)祝	一般 ¥600 高・大学生 ¥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
京の茶陶―茶碗と仁清・乾山 茶焼をはじめ、仁清や乾山、道八など京の都に生まれた茶の湯のやきものを一堂に展示。	1/17(土)～3/29(日)	一般 ¥600 高・大学生 ¥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

〒816-0001 門司区西海岸1-3-3 ☎093(331)6700 回9:00～17:00  
 車「門司港駅」徒歩5分 休年5回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
筑前琵琶「平家物語」演奏会	4(日)	11:00 13:00	無料	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700
海峡ドラマチックライブ	18(日)	12:00 14:00	無料	

門司 旧門司税関

〒815-0001 門司区東港町1-24 ☎093(321)6111 回9:00～17:00  
 車「門司港駅」徒歩3分 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
2階	門司区中学校書写展	5(月)～9(金)	9:00～17:00	無料 ※5月は12:00から、最終日は16:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司港レトロ展望室

門司区東港町1-32 ☎093(331)3103 10:00~22:00(カフェは20:30まで)入館は閉館30分前まで  
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ <span style="background-color: #00aaff; color: white; padding: 2px;">障</span>	3(土)	18:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館

門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 9:00~22:00  
 門司港駅 徒歩13分 関門トンネル車道口 徒歩2分 レトロ東本町1丁目 徒歩3分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	門司邦舞邦楽連盟 藤扇一門 夢絆 発表会 藤扇菜玉還暦を祝う会	25(日)	13:00	¥1000	門司邦舞邦楽連盟 093(321)8713

門司 旧大連航路上屋

門司区西海岸1-3-5 ☎093(322)5020 9:00~17:00  
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
マンスリージャズ 出演:L.P.S	11(日)	14:00	無料 <small>※都合により中止になることがあります。</small>	旧大連航路上屋 093(322)5020
マンスリーシアター 「男はつらいよ」 第1作 1969年 松竹 主演:渥美清 マドンナ:光本幸子	25(日)	14:00	無料	

小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 障 etc.

小倉北区大手町12-3 ☎093(592)5405 公演によって異なります  
 小倉駅 徒歩30分 西小倉駅 徒歩15分 ソレイユホール・ムーブ前 徒歩1分  
 休年末年始(12/29~1/3)・毎月1回(不定休) 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:東京大学大学院教授・国際政治学者 藤原 帰一氏	24(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	読売日本交響楽団メンバーWithシンフォニー合唱団 ニューイヤーコンサート2015	25(日)	17:00	一般 ¥3500 学生 ¥2500 <small>※対象:小学生以上 ※当日¥500増 ※全席自由</small>	シンフォニー合唱団運営委員会 0120(012)788

小倉北 北九州市漫画ミュージアム etc.

小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F6F) ☎093(512)5077 11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで)  
 小倉駅 徒歩2分 休火曜日(祝日の場合は翌日休館)・年末年始(12/31~1/2)

イベント	期間(時間は上記)	開演	入場料	問合せ先
宇宙兄弟展 「宇宙兄弟」の大規模作品展。迫力の原画約200点を貴重な資料とともに公開。 <span style="background-color: #00aaff; color: white; padding: 2px;">障</span>	11/15(土)~1/25(日)		一般 ¥800 中高生 ¥400 小学生 ¥200 小学生未満無料 <small>※セット券 一般 ¥1000 中高生 ¥500 小学生 ¥250 小学生未満無料</small>	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
宇宙兄弟展 関連ワークショップ ビニール傘袋口ケットなど、宇宙に関する工作や実験をしよう!	10(土)	13:00~15:00	無料 <small>※途中参加もできます</small>	
似顔絵教室 似顔絵を描くときの手順や簡単なコツを実演を交えながら行います。	18(日)	13:00 14:00 15:00	無料 ミュージアムの入館料が別途必要 <small>※要事前申込(定員:各回先着20名)</small>	

小倉北 北九州市小倉城庭園 etc.

小倉北区城内1-2 ☎093(582)2747 9:00~17:00(11月~3月)入館は閉館の30分前まで  
 小倉駅 徒歩15分、西小倉駅 徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
展示室	冬はやっぱり忠臣蔵 廣重や北斎、歌麿などが描いた浮世絵を104点展示。 <span style="background-color: #00aaff; color: white; padding: 2px;">障</span>	12/10(水)~2/1(日)	9:00	一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
立礼席	呈茶無料振る舞い 入館されたお客様各日先着100名様にお抹茶を振る舞います。 <span style="background-color: #00aaff; color: white; padding: 2px;">障</span>	1(木)祝~3(土)	10:00	一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	
立和室	新春茶会 茶道講座生の発表の場でもある恒例の新春茶会です。	17(土) 18(日)	9:00	¥1500 (薄茶二席・入館料込)	

**小倉北 北九州市立視聴覚センター**  所小倉北区城内4-1 ☎093(561)3131 時9:30~18:00  
 所「西小倉駅」徒歩10分 所「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
スタジオ	<b>子ども映画会</b> 「笠じぞう」 ミッキー・マウス「ミッキーのアイス・スケート」ほか	11(日)	14:00	無料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	<b>週末映画会 洋画「禁じられた遊び」(フランス)</b>	17(土)	14:00	無料 (先着50名)	
	<b>クラシック・レコードコンサート</b> モーツァルト作曲 「交響曲第39番」ほか。楽曲解説あり。	18(日)	14:00	無料 (先着50名)	
	<b>週末映画会 邦画「清水次郎長」</b>	24(土)	14:00	無料 (先着50名)	

**小倉北 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ**   所小倉北区大手町11-4 ☎093(583)3939 時9:30~21:30  
 所「西小倉駅」徒歩15分 所「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分  
 休所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始(12/29~1/3) 有有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	<b>～北九州シティオペラ会員による～ 新春オペラコンサート</b> 演奏会形式のコンサート	11(日)	14:00	一般 ¥1000	NPO法人北九州シティオペラ 093(571)0099
	<b>小倉北区民文化祭 小倉北邦舞の会</b> 日本舞踊 番組19番	18(日)	12:00	一般 ¥1000	小倉北文化連盟 093(551)0692

**小倉北 北九州市立美術館分館**  所小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F ☎093(562)3215 時10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)  
 所「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 所「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 休年末年始(12/29~1/1) 有有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	<b>ウルトラマン創世紀展</b> ーウルトラQ誕生からウルトラマン80へー ウルトラQからウルトラマン80まで、シリーズの魅力と芸術性に迫る。 	11/22(土)~1/12(月祝)		一般 ¥1000 高大生 ¥600 小中生 ¥400	北九州市立美術館分館 093(562)3215

**小倉北 北九州市立文学館**  所小倉北区城内4-1 ☎093(571)1505 時9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)  
 所「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 所「北九州市役所前」徒歩2分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	詩×音楽×ダンス 音巡りコンサート 「ひびきあう」～音と身体で感じるみずかみかずよの世界～ テーマ 「いきる:春夏秋冬」 北九州市出身の詩人・児童文学作家 みずかみかずよの作品をテーマにしたコンサート	23(金)	19:00	一般 ¥500	チケットに関する問合せ 北九州芸術劇場 093(562)2655 事業内容に関する問合せ (公財)北九州芸術文化振興財団 音楽事業課 093(562)3611

**小倉北 北九州市立松本清張記念館**  所小倉北区城内2-3 ☎093(582)2761 時9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)  
 所「西小倉駅」徒歩5分 所「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 休年末(12/29~12/31)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	<b>特別企画展</b> 「『眩人』松本清張と東西文化交流 平山郁夫原画+ガンダーラ仏」 	1/10(土)~3/31(火)		常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

**小倉北 小倉井筒屋**  所小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111(代) 時10:00~19:00※各最終日は16:00に閉館  
 所「小倉駅」徒歩7分 休1/1(木祝)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大画廊	<b>四季水映 吉田伊佐 洋画展</b> 白日会会員として活躍の吉田伊佐氏の個展。	7(火)~13(火)		無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	<b>～典雅さと優しさと～ 現代人気女流作家展</b> 日本画・洋画の女流画家作品を一堂に展示する。	14(水)~20(火)		無料	
	<b>～絵画・陶器・ガラス～ イタリア美術工芸展</b> イタリアで活躍中の作家と工房による作品の展示会。	21(水)~27(火)		無料	
	<b>平山郁夫・片岡球子・中島千波 版画特集</b>	1/28(水)~2/3(火)		無料	

**小倉北 小倉井筒屋** 

所小倉北区船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場  
 画「小倉駅」徒歩7分 画1/1休祝

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
小画廊	上賀茂流 真多呂人形 波多江真麗華 作品展 京都賀茂人形の正統技術を伝承した作品を紹介する。	7(水)~13(火)	無 料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	谷口和正・大徳勉 洋画二人展	14(水)~20(火)	無 料	
	~動物たちが奏でるハーモニー~ キリカエタケオ 動物画展 動物を緻密なタッチでコルク紙に描く、切替文雄氏の作品展。	21(水)~27(火)	無 料	
	~ふる里の刻(とき)~ 早川勝二 切り絵展 懐かしい日本の風景を切り取った、切り絵の世界を紹介する。	1/28(水)~2/3(火)	無 料	

**小倉北 小倉城** 

所小倉北区城内2-1 画093(561)1210 画9:00~17:00(4月~10月は18:00まで)入館は閉館の30分前まで  
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画なし

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
天守閣1階	文と美と武 ~歴代藩主が遺したもの~ 小倉藩を治めた小笠原氏ゆかりの書や武具、調度品など展示。 	開催中~ 3/31(火)	9:00	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210

**小倉北 水環境館** 

所小倉北区船場町1-2 画093(551)3011 画10:00~19:00  
 画「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 画年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「シャンソンとピアノの奏べ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	7(水)	14:00	無 料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	21(水)	14:00	無 料	

**八幡東 北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター)** 

所八幡東区東田2-2-11 画093(663)5411 画平日9:00~19:00、土日祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)  
 画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩3分  
 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3) 画大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
企画展示	企画展「魅せますニッポンの技—THE 世界一展」 世界に誇るメイドインジャパンの最新製品を幅広い分野で約100点公開します。 	1/17(土)~3/22(日)	大人 ¥500 小中高生 ¥100 未就学児無料 ※対象:小学生以上	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411
多目的スペース	同時開催連動展「北九州オンリーワン企業展」 北九州から世界に向けて発信する、市認定のオンリーワン技術の製品を紹介します。	1/17(土)~3/22(日)	無 料 ※対象:小学生以上	

**八幡東 北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館)**  

所八幡東区東田2-4-1 画093(681)1011 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
 画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩1分  
 画年末年始(12/29~1/1)、6月下旬頃(約1週間) 画大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期 間 (時間は上記)	入 場 料	問合せ先
前広場	第3回東アジア友好博物館巡回企画展「モダン仁川画」 様々な挿絵資料により韓国の近代都市仁川の都市発展とその姿を探る 	12/6(土)~1/12(月祝)	要常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	いのちのたび博物館 093(681)1011
	歴史ぽけっと企画展 「襤褸の世界~晴着・外出着から普段着まで~」 「さぐってみよう 昔の暮らし」 明治から昭和の着物や道具を通して近代庶民の生活を紹介 	1/17(土)~4/6(月)	要常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	
	歴史講演会 「海を開いた人々」 講師:行橋市歴史資料館 館長 山中 英彦氏	24(土)	13:30 資料代 ¥700 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
	野外観察会 「カワセミを見る!」 紫川でカワセミや冬の水鳥を観察	25(日)	9:00 保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要申込 ※小学生は保護者の参加が必要	

**八幡東 北九州市立児童文化科学館** 

所八幡東区桃園3-1-5 画093(671)4566 画9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)  
 画「市立児童文化科学館前」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
前広場	はねつき・こままわし大会 昔の遊びに挑戦! 上位入賞者には、プレゼントがあります。	4(日)	14:30~ 15:20	無 料	児童文化科学館 093(671)4566
会議室	サイエンスショー パチッときめよう! 静電気	12(月)祝	14:30~ 15:20	無 料	
プラネタリウム観望	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、冬の星空を望遠鏡で観察します。 	17(土)	19:00~ 20:30	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着150名、1/4日電話受付開始	

**八幡東** 北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた)



〒八幡東区尾倉2-6-6 ☎093(661)1122 開9:00~21:00、日曜日は17:00まで  
 ♪「八幡駅」徒歩10分 ♪「八幡駅入口第一・第二」市立八幡病院」徒歩5分 休月曜日、祝日、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
能舞台	プロが奏でる新春ギターコンサート 若菜 潤一郎氏によるクラシック音楽・映画音楽などのギター演奏会	17(土)	13:00	無料 (別途、茶菓代として¥400) ※要申込	北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた) 093(661)1122

**八幡東** 現代美術センター CCA 北九州



〒八幡東区尾倉2-6-1-3F ☎093(663)1615 開10:00~17:00(展覧会開催時のみ)  
 ♪「八幡駅」徒歩8分 休年末年始(12/27~1/4)

会場	イベント	期間(時間は上記)	開演	入場料	問合せ先
	ブルース・マクレーン展 ビデオ作品「自分の王冠が欲しい」	12/15(月)~1/16(金) (日・祝休み)		無料	現代美術センター CCA北九州 093(663)1615

**八幡東** 八幡市民会館



〒八幡東区尾倉2-6-5 ☎093(671)6061 開9:00~22:00  
 ♪「八幡駅」徒歩7分 ♪「八幡駅入口第一」徒歩5分 休年末年始(12/29~1/3) 回110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
美術展示室	第43回 在日朝鮮学生美術展福岡展 朝鮮画・洋画・工芸・イラスト等 約600点	15(木)~ 17(土)	10:00~ 18:00	無料 ※15(木)は13:00から、17(土)は14:00まで	在日朝鮮学生美術展 福岡展実行委員会 093(691)4431【尹】
	文玄展 パリ在住の画家。紙にアクリル絵の具をキャンバス張りにした作品50点。	24(土)~ 2/1(日)	10:00~ 17:30	無料	佐藤文玄 080(3226)1611

**八幡西** 北九州市立子どもの館



〒八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F ☎093(642)5555 開10:00~19:00  
 ♪「黒崎駅」徒歩1分 ♪「黒崎バスセンター」徒歩1分 休1/1(祝、2金、14水)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
イベントひろば ルーム	美和会(よしわかい)演芸ステージ 獅子舞や曲芸、大道芸など新春にふさわしいステージ	4(日)	13:00	無料	北九州市立子どもの館 093(642)5555
	15:00				
	お正月あそび 福笑い、こま、めんこなど昔ながらのお正月あそびを体験できます。	5(月)	13:00~ 15:00	無料	
	わらべの日 「たのしく字を書こう! 書道に挑戦!!」 筆を使う感覚を楽しみ、書き初めを体験できるイベント	11(日)	13:00~ 15:00	無料	

**八幡西** 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館



〒八幡西区木屋瀬3-16-26 ☎093(619)1149 開9:00~17:30 ♪「筑前橋本駅」徒歩15分  
 ♪(筑前橋)「木屋瀬駅」徒歩5分 ♪九州自動車道「八幡IC」北九州都市高速「馬場山ランプ」約10分  
 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
こやのせ	第14回 木屋瀬いろは歌留多大会 宿場町木屋瀬の歴史・文化などをテーマとした歌留多大会	11(日)	10:00	無料 ※要電話申込	長崎街道木屋瀬宿記念館 093(619)1149
	NewYearコンサート 響ホール室内合奏団によるコンサート			18(日)	

**八幡西** 黒崎井筒屋



〒八幡西区黒崎1-1-1 ☎093(643)5111(代) 開10:00~19:00※各最終日は17:00に閉場  
 ♪「黒崎駅」徒歩7分 休1/1(祝)

会場	イベント	期間(時間は上記)	開演	入場料	問合せ先
ギャラリー	絵画と工芸展	6(火)~11(日)		無料	093(643)5268
	ポップナ織りとヨーロッパデザイナーズウエア フィンランドの伝統織物「ポップナ織り」を紹介。	13(火)~18(日)		無料	
	和田木乃実 創作屏風展 着物や帯を使用した掛軸・屏風を展示販売する。	20(火)~25(日)		無料	
	新春の装い ハンドメイドのバッグ、ショール、帽子などを取り揃え、展示即売する。	1/27(火)~2/1(日)		無料	

**八幡西** 黒崎ひびしんホール  
(北九州市立黒崎文化ホール)



〒八幡西区岸の浦2-1-1 ☎093(621)4566 開9:00~22:00  
 ♪「黒崎駅」徒歩5分 ♪(筑前橋)「黒崎駅」徒歩8分 ♪「熊手四ツ角」徒歩1分  
 ♪北九州都市高速「黒崎IC」15分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州伯林的管弦楽団演奏会	11(日)	15:00	無料	非社団法人北九州伯林的管弦楽団 093(611)6706【中西】
	株式会社河島楽器店 発表会	18(日)	9:30	無料	株式会社河島楽器店北九州 093(631)0506
		24(土) 25(日)	11:30 9:30		
	劇団四季のファミリーミュージカル 「魔法をすてたマジヨリン」	31(土)	16:00	S席大人 ¥5000 S席小人 ¥3000 A席大人 ¥3000 A席小人 ¥1000 ※全席指定	劇団四季福岡オフィス 092(482)2013

八幡西 黒崎ひびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール)



〒八幡西区岸の浦2-1-1 ☎093(621)4566 時9:00~22:00  
 ●【黒崎駅】徒歩5分 ●【黒崎駅】徒歩8分 ●【熊手四ツ角】徒歩1分  
 ●北九州市都市高速「黒崎IC」5分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
中ホール	青空ダンスパーティー	4(日)	13:00	¥500	青空ダンス 070(5814)1373【佐伯】
	日本の音・西洋の音 『尺八とリコーダーの饗宴』	17(土)	14:00	一般 ¥3000 友の会 ¥2500 高校生以下 ¥2000 ※当日 ¥500増 ※全席自由	㈱黒崎コミュニティサービス 黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	インターシティミーティング	24(土)	13:00	関係者のみ	八幡南ロータリークラブ事務局 093(645)5820

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー



〒八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F ☎093(644)5206 時9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる  
 ●【黒崎駅】徒歩1分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間・時間	入場料	問合せ先
展示室全	ENCOUNTER既知との遭遇 ~北九州における現代アートの系譜 絵画・オブジェほか	12/25(木)~1/21(水) 10:00~18:00	無料	NPO法人創を考える会・北九州 093(562)9300【吉武】
	好きっっちゃ北九州フォトコンテスト 写真	1/24(土)~2/1(日) 10:00~17:30	無料	北九州ひとみらいプレイス事務局 093(641)9360

戸畑 北九州市立美術館本館



〒戸畑区西鞆ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 時9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)  
 ●【美術館口】徒歩10分・【七条】美術館口より無料シャトルバス運行 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3) 180台

会場	イベント	期間・時間	入場料	問合せ先
展示室	コレクション展Ⅱ 特集 浮世絵にみる忠臣蔵と歌舞伎	11/15(土)~2/8(日)	一般 ¥150 高大生 ¥100 小中生 ¥50	北九州市立美術館本館 093(882)7777
企画展示室	アート・オブ・メモリー 記憶をめぐる4つのレシピ 「記憶」をキーワードに、4組の現代作家による体験型映像作品やオブジェなどを紹介。	1/4(日)~2/22(日)	一般 ¥1000 高大生 ¥600 小中生 ¥400	
エントランス	詩×音楽×ダンス 音巡りコンサート 「ひびきあう」~音と身体で感じるみずかみかずよの世界~ テーマ 「いきる:あなたとわたし」 北九州市出身の詩人・児童文学作家 みずかみかずよの作品をテーマにしたコンサート	24(土) 11:00	無料 ※詳細は本誌P.9を参照ください。	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(562)3611
市民ギャラリー	福岡県立八幡中央高等学校芸術コース第15回卒業制作展 洋画、彫刻、工芸、書、グラフィックデザインなど	6(火)~11(日)	無料	福岡県立八幡中央高等学校 093(681)2335【松榮】
	福岡県高等学校芸術・文化連盟北九州地区写真展 写真	14(水)~18(日)	無料	高文連北九州支部写真部門 093(671)8440【中山】
	第24回 日専連 全国児童版画コンクール(北九州の部) 版画	20(火)~25(日)	無料	㈱西部毎日広告社北九州支社 093(531)6481【田川】
	赤馬展 洋画、日本画、彫刻、工芸	1/27(火)~2/1(日)	無料	赤馬展 080(5216)8890【宮永】

戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内)



〒戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 時9:00~22:00  
 ●【戸畑駅】徒歩1分 ●【戸畑駅】徒歩1分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	九州交響楽団 ニューイヤーコンサート	10(土)	17:00	S席 ¥3000 A席 ¥2500 ※対象:小学生以上	九響チケットサービス 092(823)0101
	JEUGIAカルチャーセンター発表会	12(月)祝	13:00	無料	株式会社JEUGIA 070(5436)4832【渡辺】
	ウェルとばた 新春歌まつり 戸畑区内で活動中の6団体によるカラオケ発表会	18(日)	10:00	¥1000	ウェルとばた総合案内 093(871)7200【折田】
	ふるきやらミュージカル「天狗のかくれ里」	25(日)	17:00	大人 ¥3500 中学生以下 ¥1000 ※対象:5歳以上 ※当日 ¥500増	新生ふるきやら 042(386)8355
	健康づくり講演会 綾戸智恵さんによる講演「健康と生きがい」や健康づくり活動表彰等	28(水)	13:30	無料 ※要事前申込(往復はがき)	北九州市保健福祉局健康推進課 093(582)2018【久鍋】
中ホール	coba tour 2015 cobacabada 「リベルタンゴ」等のカバー曲をはじめポップで心躍るオリジナル曲を披露	31(土)	17:00	¥5000 ※対象:小学生以上 ※当日 ¥500増 ※全席指定	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(562)3611
	矢持真希子ピアノリサイタル	12(月)祝	14:00	¥2000	矢持真希子後援会 090(3548)6272【矢持】
	西南女学院大学・同短期大学部合唱部クール・ベルフィーユ第35回記念演奏会	24(土)	14:00	無料	クール・ベルフィーユ 090(6771)0180【福岡】
交流	ウェルカムコンサート 出演:夢尺八 橋本邦洗	8(木)	12:20	無料	ウェルとばた総合案内 093(871)7200【成島】

詩×音楽×ダンス 音巡りコンサート  
**「ひびきあう」～音と身体で感じるみずかみかずよの世界～**

北九州市立文学館 × 北九州市立美術館 × 北九州市立響ホール × 北九州芸術劇場 4館連携企画

チケット  
好評  
発売中!!

国語の教科書に掲載され、広く親しまれている児童文学作家、みずかみかずよ。

「言葉はやさしく、心は深く」をモットーに創作された作品を、音楽、ダンス、朗読とコラボさせ市内3施設でコンサートを開催します。美しい言葉のひびきを音と身体で感じませんか？



北九州市立文学館  
 「いきる:春夏秋冬」

北九州市立美術館(本館)  
 「いきる:あなたとわたし」

北九州市立響ホール  
 「いきる:いのり」

1月 19:00 23(金)

11:00 24(土)

15:00 25(日)

料 金:500円(当日300円増)

料 金:無料

料 金:1,000円(当500円増)

◇メンバー

詩:みずかみかずよ、音楽構成・演出:中村透、  
 構成・振付・演出:隅地菜歩(セレノグラフィカ)  
 ダンス:セレノグラフィカ(隅地菜歩+阿比留修一)  
 音楽:井尻兼人(チェロ)、與儀朋恵(パーカッション)  
 朗読:文学館朗読|多田香織(万能グローブ ガラバゴスダイナモス)ほか

お問合せ先

チケットに関するお問合せ 北九州芸術劇場 TEL 093-562-2655/FAX 093-562-2588  
 その他、内容に関するお問合せ (公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 TEL 093-562-3611/FAX093-562-3612

チケット取扱

北九州芸術劇場 プレイガイド(10:00~19:00)、オンラインチケット(北九州芸術劇場HP)  
 北九州市立響ホール(9:00~18:00)店頭販売のみ

北九州芸術劇場リーディングセッション vol.25  
**「書く女」**

チケット  
好評  
発売中!!



撮影:本園伸彦

作・演出:永井愛(二兎社)

ひたむきに生きた、樋口一葉の半生

人気企画第25弾は劇作家・演出家の永井愛を迎え、樋口一葉の日記をもとにその作家的成長を描いた名作を上演。小説の師・半井桃水への恋心、若い文士との交流、自らの不遇の生涯さえ創作のエネルギーへと昇華させていった一葉の、奇跡の14ヶ月と呼ばれる執筆期間を含む19~24歳を追った青春群像劇を、生演奏のピアノが彩ります。

- ◆作・演出:永井愛(二兎社)
- ◆演奏(ピアノ):林正樹
- ◆出演:井上和也、尾崎桃子、木村健二  
 ゴトウマスマ、榮田佳子、下川充郎  
 須賀由佳、武石夢香、田崎小春  
 多田香織、立道心、田上幸樹、富川優  
 中島荘太、宮村耳々、美和哲三  
 森岡光、吉田砂織

- ◆会場:北九州芸術劇場 小劇場
- ◆料金:全席自由  
 一般 1,800円  
 高校生(的)チケット 1,000円

※当日各200円増  
 ※未就学児入場不可  
 ※高校生(的)チケットは高校生限定・枚数限定・劇場窓口・前売のみ

〈北九州芸術劇場リーディングセッションとは?〉

演劇界の第一線で活躍する演出家を招き、国内外の魅力的な戯曲を独自のリーディングとして上演します。作品創りの特徴は、役者は脚本を手に行っていることだけをルールに〈どんな演出もありえること/生演奏の音楽とのジョイントであること/本格的なスタッフワークが入ること〉などです。

役者の稽古から本番までを1週間以内に限定して、作り手にもお客様にも演劇のエッセンスを味わっていただく人気企画です。



リーディングセッション vol.24 「雰囲気のある死体」  
 撮影:梅本昌裕

お問合せ先

北九州芸術劇場 TEL 093-562-2655

チケット取扱

北九州芸術劇場プレイガイド・オンラインチケット/チケットぴあ(Pコード434-525)/ローソンチケット(Lコード:83122)



2015年1月号  
 表紙イメージ  
 「新しい年、創作始め」

北九州市芸術文化情報誌「CulCul」・「かるかる」

■発行日/2015.1.1 ■発行/北九州市 ■編集・制作/(公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課  
 〒805-0019 北九州市八幡東区中央2の1の1 7F TEL:093(662)3012 FAX:093(662)3016 北九州市印刷物登録番号 第1408001A号

## 情報コーナー

■黒崎オーケストラ・フェスティバル vol.1 北九州マリンパオーケストラ RIM

2月11日(水・祝) 午後1時30分開場、同2時開演。黒崎ひびしんホール大ホール(八幡西区岸の浦)。指揮は花岡金光。出演、北九州マリンパオーケストラ RIM。日本初のマリンパオーケストラが北九州に誕生。20台のマリンパが織りなす音の世界を堪能できる。世界初演のバレエ組曲「ペトリエューシユカ」、組曲「鼓動」「ニムロッド」「フットプリンツ」など。全席自由。入場料、一般2500円、友の会2000円、高校

生以下1500円。

黒崎ひびしんホール

093(621)4566



『北九州マリンパオーケストラ RIM』チラシ

■九州公演40周年記念

日本フィル in Kyusyu 2015

2月11日(水・祝)午後1時25分開場、同2時開演、アルモニーサンク北九州ソレイユホール(小倉北区大手町)。指揮は、小林研一郎(日本フィル桂冠指揮者)、ピアノ小林立垂矢乃。ドボルザーク「スラブ舞曲第1

番」、「交響曲第9番「新世界より」、モーツァルト「ピアノ協奏曲第20番二短調」など。全席指定。入場料、R席7000円、S席6500円、S席5500円、A席4500円、学生3500円。当日の午後1時10分より正面玄関入口にて、ウェルカムコンサート開催。日本フィル北九州公演実行委員会事務局 090(4997)5500



『日本フィル in kyusyu 2015』チラシ

■響ホール室内楽フェスティバル

3月1日(日)と7日(土)の両日。共に午後2時開場、同3時開演、北九州市立響ホール(八幡東区平野)。

1日(日)は「弦楽と合唱の調和」。指揮は菊村隆史、フルート榎本裕子、田室信哉。グリーグ・組曲「ホルベアの時代から」Op.40、シャルパンティエ「真夜中のミサ」など。

7日(土)は「イタリアより愛を込めて」。オーボエ三宮正満が出演。ピバルディ「四季」より「春」、オーボエ協奏曲など。イタリアの名曲と共にその魅力と歴史を届けます。

入場料、指定席3000円、一般自由席2500円、U-25自由席1000円、ペア(自由席)4000円(当日各500円増、ペア券は前売りのみ)。1日と7日のセット券(前売りのみ)指定席5500円、自由席4500円。(公財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093(663)6661



『響ホール室内楽フェスティバル』チラシ



「子供の頃からずーっとピアノを続けていらして、本当にお好きなんです」と言われる事がよくあります。こんな時、返答に困ります。『好き』だから続けてきた訳ではない気がするのです。でも、それをうまく説明できないから、「そうですね」と言葉を濁す事にしています。先日、あるコンクールの審査

をさせていただきました。年齢制限のない「大学・一般の部」では、とても広い年齢層の方が演奏されます。その審査中、私は胸に熱いものが込み上げてきて、泣いてしまったのです。技術的には、音大受験を控えた高

私にとってピアノよりも好きな事は山ほど存在します。しかし、ピアノは自分自身というか、心の居場所というか、好きとか嫌いとはちよっと違うものなのですね。私が私自身であることの証しと言えるのかもしれない

私とピアノ 校生の方が遙かにうまいのですが、大人の方が心から演奏されているのって、何なのでしょう、理由なく感動します。この時、「音楽を続けるってこういう事なのだな」とおぼろげに分かった気がしたので。

### CulCulの主な設置場所

市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、市内体育施設、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーションなど

### 「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます

パソコン版 (公財)北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます ▶ [北九州文化](http://www.kicpac.org/) 検索 URL: <http://www.kicpac.org/> ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます

スマートフォン・タブレット版 無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます ①「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール ②「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索



### 「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます ▶ [かるかる](http://www.kicpac.org/culcul/index.html) 検索 URL: <http://www.kicpac.org/culcul/index.html>

二次元コードからでもご覧になれます。



# 埋蔵文化財 hiroba

## 遺跡からのメッセージ

(公財)北九州市芸術文化振興財団  
埋蔵文化財調査室 学芸員

柴尾俊介 Shunsuke Shibao

## 朝鮮半島から伝来した 金属器文化

このような土器は、弥生土器の形ではなく、朝鮮半島の無紋土器時代後期の円形粘土帯土器文化の土器に類例を求めることができます。

2013年2月に、小倉南区湯川新町にある水町遺跡第5地点の発掘調査を行いました。この遺跡から、紀元前3世紀の弥生時代前期末の土器片が出土しました。多くの弥生土器に混じって、1点だけ異なる形の土器で、口縁部の破片が発見されました(図1)。それを復元してみると、小型の鉢形をした土器で、口縁部に円形ないし楕円形の粘土帯を貼り付け、胴部がやや膨らむ形の土器になりました。

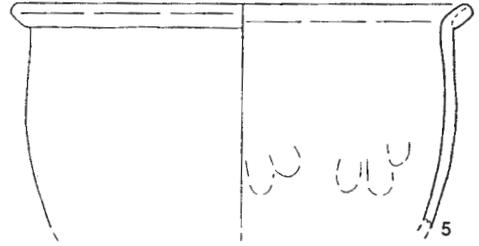


図1 水町遺跡第5地点出土円形粘土帯土器

この時期には、中国東北部の遼寧地方から円形粘土帯土器文化が、朝鮮半島西海岸を中心に伝来し、半島にその文化が定着し、その後日本列島にも伝来しました。現在では、円形粘土帯土器が出土した遺跡は、東は京都府亀岡市太田遺跡から、南は熊本県宇土市石瀬遺跡まで広がっています。

円形粘土帯土器文化が列島へ伝来した弥生時代前期末〜中期初頭には、土器以外にも朝鮮製の細形銅剣と、中国戦国時代の燕国やその周辺の地域で作られた燕国系の鑄造鉄斧片も西日本へ流入しています。鑄造鉄斧とは、石製の鑄型の中に鑄鉄を流し込んで作る斧形の鉄製品で、袋部に二条の凸帯をもつタイプと、横断面形が台形をなすタイプがあります。

この鑄造鉄斧片が八幡西区永犬丸の中伏遺跡から発見されています。

最近、韓国・金海市亀山洞遺跡から、この鑄造鉄斧片と中期前半の弥生系土器と円形粘土帯土器が出土しています(図2)。福岡大学の武末純一教授は、多くの弥生系土器と鑄造鉄斧片の加工品が出土したことから、亀山洞遺跡に居住した弥生人系集団の目的のひとつに原料鉄の確保と鉄器生産技術の習得があったことを指摘されています。

半島の南端部で鑄造鉄斧の「破片」が出土することの意義は大きいと思います。半島では鑄造鉄斧の破片は、基本的に使用されないが、列島では破片でも使用するもので、そこに交易が成り立つ条件が成立するのです。

亀山洞遺跡は、列島への鑄造鉄斧片の供給地の一つと考えられ、半島で破片を再加工した可能性もあることを示しています。

このように、弥生時代前期末〜中期初頭という時期は、半島と列島との間で鉄をめぐる交易が開始された時期であり、列島が金属器文化に入った時期でもあるのです。

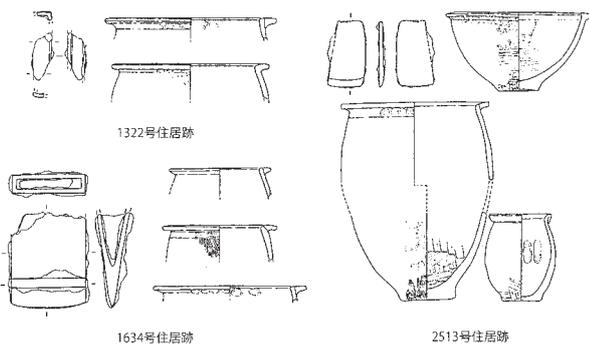


図2 金海市亀山洞遺跡出土の鑄造鉄斧片と弥生系土器

【このコーナーの次回掲載予定は3月15日です】



水町遺跡第5地点出土円形粘土帯土器

### (埋蔵文化財の展示案内)

- 北九州市立埋蔵文化財センター(小倉北区金田1の1の3 093(582)0941)  
北九州市を掘る(79) 埋蔵文化財速報展『小倉城東曲輪の藩士屋敷跡-古船場町遺跡の調査-』  
陶磁器や瓦、ガラス製品など50点を展示 常設展もあり。  
【開催期間】4月26日(日)まで  
【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)  
【入館料】無料  
【休館日】月曜日(休日の場合はその翌日)休館・年末年始(12月29日~1月3日)
- 黒崎歴史ふれあい館(八幡西区黒崎3の15の3黒崎駅横コムシティ1F)  
常設展開催中  
常設展『城下町から宿場町へ~出土品が語る黒崎の歴史と文化~』『シュガーロード・発掘物語』  
【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)※年中無休  
【入館料】無料  
【休館日】年末年始(12月29日~1月3日)



閲覧ゾーンでのギラヴァンツ北九州コーナー

# 漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 図書担当

古川清香 Sayaka Furukawa

## コラボレーションでみる漫画ミュージアム

北九州市漫画ミュージアムでは、日頃から出版社や漫画家の協力にて、さまざまな企画展やイベントを開催し、また小倉の街で行うイベントにも参加しています。さらに昨年を振り返ってみると、外部の企業とのコラボレーションを多く行った年でもありました。

昨夏、北九州市の企業「合同会社びびく」と協力して行なったエコ陶土で博多人形を作るワークショップと博多人形の展示は、初めての試みでした。ミュージアムで博多人形が作られる様子も不思議でしたが、松本零士氏のキャラクターが博多人形として展示されている光景は、伝統技術と漫画のコラボレーションとして、驚きと共に大変興味深く感じました。ぜひ次の新作も期待したいところです。

また、北九州市のサッカー「クラブ」ギラヴァンツ北九州とは、スタッフと一緒に企画を立案して、半年通してイベントを行ってきました。ギラヴァンツ北九州のホームスタジアムである本城陸上競技場では、8月に「漫画フェスティバル」と銘打って、当館の名誉館長である

松本零士氏デザインのコラボチケットを販売しました。当館のコンセプト「漫画を見る・読む・描く」を体験できる漫画ミュージアムブースを設け、サッカーが始まるまでの時間、漫画を楽しんでいたいただきました。他県から来られたサポーターの皆さんにも北九州市に漫画ミュージアムがあることをPRする事ができたと思います。

ギラヴァンツの皆さんが来館されてのトークイベントも面白い試みでした。チーム内にも漫画好きの選手が多く、漫画にま



博多人形のメーテル

つわるトークでは大変盛り上がりました。閲覧ゾーンでも「ギラヴァンツ北九州コーナー」を設け、選手の好きな漫画や北九州のお勧めの場所なども紹介しています。ピッチ上とは違った選手の一面も見えるのではないかと思います。

2017年春には、新スタジアムがJリーグ小倉駅新幹線口そばに出来る予定で、ギラヴァンツ北九州とは、立地面でもご近所になります。さらに協力して、双方の新たな魅力を引き出していきたいと考えています。

また、漫画と食を結びつけた企画として、「クッキングパパ」の作者である、うえやまとち氏と講談社の協力で「クッキングパパ30周年記念 北九州はうまいゾ! カレンダー2015」を制作しました。北九州も多くの登場する「クッキングパパ」のレシピと「北九州の食材」が月ごとに楽しめるカレンダーになっています。

漫画は、多くの日本人にとってとても身近な存在ですから、何かを結びつけるときのいいツールになると考えています。ジャンルが多彩であり、企業や自治体でも注目され、イメージにあった漫画を使ったPR活動が数多く展開されています。街が活気づく企画やイベントが「漫画」でできないか。「漫画」

だから出来る事を、今後も提案していきたいと思っています。

### Information

【常設展示入館料】※( )内は団体料金  
一般 400円(320円) 中高生 200円(160円)  
小学生 100円(80円) 小学生未満 無料

【開館時間】午前11時～午後7時  
(入館は午後6時30分まで)

【休館日】

火曜日(12月23日・12月30日は開館、12月24日は振替休館)

年末年始(12月31日～1月2日)

【お問合せ】

北九州市漫画ミュージアム

093(512)5077

『クッキングパパ30周年記念 北九州はうまいゾ! カレンダー2015』は漫画ミュージアムにて1冊1000円で発売中! (売り切れの場合はご容赦ください)



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31									



『クッキングパパ30周年記念 北九州はうまいゾ! カレンダー2015』

©うえやまとち/講談社

# 美術 hiroba

北九州アートめぐり

キュレーター  
花田 伸一 Shinichi Hanada



「ENCOUNTER 既知との遭遇」展 チラシ



阿部守「曳船」一般銅 2008年  
制作協賛：岡野バルブ製造株式会社、自見産業株式会社、吉川工業株式会社 協力：岸川商事株式会社、株式会社松原組、株式会社鋳絵  
※参考作品



武内貴子「Cradle」布、蠟、カーペット、バスタブ、石けん 2007年  
協力：シャボン玉石けん株式会社、TOTO 株式会社  
※参考作品

## Information

ENCOUNTER 既知との遭遇

北九州における現代アートの系譜

【開催期間】

2014年12月25日(木)～2015年1月21日(水)

【会場】

北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

八幡西区黒崎3の15の3 コムシティ3階

【開催時間】

午前10時～午後6時

【観覧料】無料

【休館日】

2014年12月29日(月)～2015年1月3日(土)

【お問合せ】093(644)5206

美術教育には常に大きなジレンマが付きまといまいます。美術を教育するとはどういうことか？そもそも教育できるものなのか？教育すべきものなのか？「技術」的な事に関しては最低限の知識や技法を教える事はできるでしょうし、ある程度のマニュアル化も可能でしょう。

しかし、そこから一步進んで「表現」について教えるという事になるとどうでしょうか。表現とはその背景に本人の思想や生き方などが深く関わってきます。思想や生き方を「教える」事はできるのか、また、そのような教育は適切なのか？一般的に美術の世界では一人一人の異なる個性や創造性などを尊重します。つまり自由であることが重視されます。その自由であるべき美術を教えるというとき、学ぶ側の自由はどの程度まで認めるべきか？逆に完全に自由な状態での教育は可能なのか？色々と考えは尽きません。

さて、そのような美術の教える／教えられる関係、つまり師弟関係をテーマとした興味深い展覧会(主催：北九州市立美術館 企画：特定非営利活動法人

創を考える会・北九州)が現在、黒崎市民ギャラリーにて開かれています。「北九州における現代アートの系譜」との副題を持つ本展では、嵯峨山善信、安枝達雄、阿部平臣、松島捷、井手秀美、阿部守という6人の「師」とそれぞれの「弟子」たちの作品を同時に見る事ができます。その6人の師の顔ぶれを見ると、公立学校の美術教員、画塾を運営する美術家のいずれかです。しかし本展ではそのようなことは無さそうです。ここでの弟子たちの学びは師匠の技術や様式などの物理的な事にとどまらず、表現の世界と向き合う姿勢や生き様などの深い領域にまで及んでいるからです。

## 「ENCOUNTER 既知との遭遇」展に寄せて



安枝達雄「猿」  
油彩・カンバス 制作年不詳



江島勉「ドローイング」  
油彩・カンバス 1984年

# 文芸 hiroba

清張アラカルト

北九州市立松本清張記念館 学芸担当主任

中川里志 Satoshi Nakagawa

## 特別企画展

## 『眩人』——松本清張と東西文化交流

## 平山郁夫原画+ガンダーラ仏<sup>ぶつ</sup>』開催

北九州市立松本清張記念館では、1月10日から、『眩人』——松本清張と東西文化交流』展を開催します。

『眩人』という作品は、唐の都長安と天平の奈良を背景に大規模な歴史と人物群像を描く、壮大な歴史小説です。高僧・玄昉<sup>げんぼう</sup>や光明皇后、聖武天皇などの歴史上の人物が数多く登場しますが、清張は権力者の編んだ歴史に記された彼らの『聖なる』像そのままではなく、あくまでも人間が躍動する小説<sup>ファンタジー</sup>に仕立てて

います。

『密教の水源地をみる』の空海、『思託<sup>したく</sup>と元開』の鑑真、『文豪』の坪内逍遙<sup>せうぎょう</sup>などにも続く、この〈徹底して人間を人間として見る視線〉が、生涯変わらぬ清張文学の本質です。また『眩人』は、清張古代史テーマの一つ、〈ペルシア・ゾロアスター教徒〉の日本伝来<sup>でんらい</sup>〉に象徴される東西文化交流の問題を扱った作品です。その魅力と膨大な研究努力の跡を、存分にご紹介します。

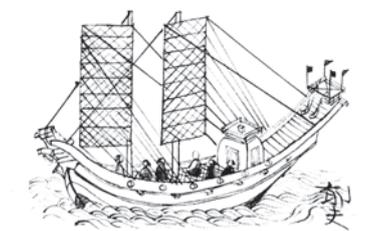
さて、今回のもう一つの目玉は、清張所蔵のガンダーラ仏と、



ガンダーラ仏(清張所蔵)



ガンダーラ仏(清張所蔵)



『眩人』挿画原画  
(平山郁夫シルクロード美術館所蔵)

平山郁夫画伯の『眩人』挿絵原画の展示です。清張は1976年の暮れに日本画家の平山氏と対談<sup>\*</sup>しました。その掲載誌面に3体のガンダーラ仏の写真が載っていますが、これは清張の収集品で、この日のためにわざわざ自宅から運んだものだそうです。平山氏との対談への特別な想い入れがうかがえます。このとき、『眩人』の挿画は平山氏が描くことに決まっていました。自らデザイナーであり美術に造詣<sup>ぞうげい</sup>の深い清張は、シルクロードなど東西文化交流に共通の関心をよせる平山氏の挿画が、自作を飾ることに喜びを感じ、そのことが特別な想いにつながったのでしょう。

この機会にぜひ、これらのガンダーラ仏と平山氏の『眩人』挿絵原画をご鑑賞ください。寒い冬の一日、文学展とはまた雰囲気異なる、美術鑑賞の楽しみを味わって、身も心もあたたまると時を過ごされてはいかがでしょうか。

### Information

北九州市小倉北区城内2の3  
093(582)2761  
【常設展観覧料】  
一般 500円  
中高生 300円  
小学生 200円  
【開館時間】  
午前9時30分～午後6時  
(入館は午後5時30分まで)  
【休館日】  
年末(12月29日～12月31日)

※ 「ペルシヤから奈良への道 日本文化の根源を探る」(平山郁夫対談) 1977年1月1日・8日・15日「週刊読売」。87年10月、「平山郁夫「対談集」ペルシヤから奈良への道 東方の夢 遙か」(美術年鑑社)に収録された。



『眩人』挿画原画(平山郁夫シルクロード美術館所蔵)

# 演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka

## 『第26回福岡県高等学校芸術・文化連盟演劇部門北九州地区大会』

『第26回福岡県高等学校芸術・文化連盟演劇部門北九州地区大会』が10月24日〜26日、八幡市民会館で行われた。

今年の出場校は、小倉商業高校・八幡高校・明治学園高校・北九州高校・戸畑工業高校・東筑高校・西南女学院高校・ひびき高校・小倉高校・折尾高校・戸畑高校・八幡南高校・中間高校・門司学園高校の計14校。結果は

▽優秀賞

小倉高校『花のワルツ』

(作：木本潤)

八幡南高校『エール』(作：古川杏・向坂勝海)

中間高校『ペンとケンと』

(作：小原雅之)

▽創作脚本賞

北九州高校『高校デビュー支援機構』(作：石田ななみ)

▽舞台美術賞

東筑高校『モノクローム』

(作：高永美歩)

▽奨励賞

小倉商業高校『夢の途中』

(作：城戸いちご)

となった。

毎年、この大会が行われる数日間、会場の八幡市民会館は一種独特の雰囲気包まれる。

会館前の駐車場に車を止めて外に出ると、必ずどこかの高校が、2階のテラスで発声練習をしている様子が目に入る。「本

番前にあんなに叫んでいいものか」と心配になる高校や、「いや、そんなやり方じゃ、台詞をはっきり喋る事にはつながらないでしょ」と老婆心丸出しでつつこみたくなるような高校も。同じ台詞を何度も何度も繰り返して怒鳴る声も聞こえる。きつと自分の演技に納得していかないのだろう。

2階のテラスは、各校の道具の置き場所にもなっていて、あちらこちらにブルーシートで覆われた、小ささまざまな物が置かれている。発声練習だけでなく、実際に道具を飾って、スタンバイ直前までリハーサルをやっている学校もある。

客席に座って開演を待っていると、後ろの席の「うちの先輩、真面目系の脚本しか書けないから、アドバイスしてあげないと」「私、卒業したら、○○さん(地元劇団で人気の劇作家)に弟子入りしたい!」などという会話が耳に入る。

終演後ロビーに出ると、妙に高いテンションで歓談している生徒の固まりが点在している。熱気と、緊張感が入り混じった、不思議な雰囲気だ。

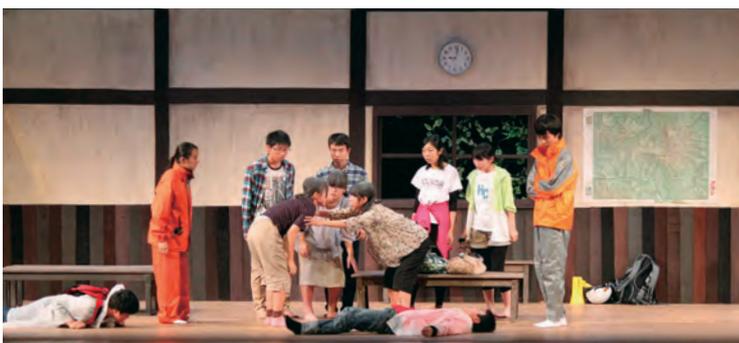
私が北九州の地区大会に足を運ぶようになってもうずいぶん経つが、生徒は確実に入れ替わっているはずなのに、会館の雰囲気だけは変わらない。若者

が「何かを表現したい」というエネルギーは変わらないと言っているが、今でも、変わらない

実は、私にも同じような経験がある。私の初舞台は、筑豊地区の高校演劇の大会で、会場はかの「嘉穂劇場」だった。高校生の私にとつての嘉穂劇場での経験は、最高にわくわくするものだった。現在も、筑豊地区の地区大会は嘉穂劇場で行われている。筑豊地区は演劇部の数がめっきり減ってしまったと聞いているが、今でも、変わらない

熱気が劇場を取り巻いているのだろうか。久しく足を運んでいないが、きつとそうであろうと思う。

高校生たちにとっては、八幡市民会館での経験は一生の思い出になるに違いない。「劇場」は単なる「箱」でなくて、人々のもつと深いところに影響を及ぼす「場」である事に改めて思いをはせた。



小倉高校『花のワルツ』舞台写真



中間高校『ペンとケンと』舞台写真

# 木屋瀬いろは歌留多大会

学芸員 高田 佳奈 Kana Takata

## Cul 特集 Cul 21

### 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

#### Event

木屋瀬いろは歌留多大会  
平成27年1月11日(日)  
午前10時～午後1時  
こやのせ座(木屋瀬宿記念館)  
参加無料  
※事前申込必要



歌留多大会

木屋瀬宿記念館では、毎年1月に「木屋瀬いろは歌留多大会」を行っています。

木屋瀬いろは歌留多とは、木屋瀬の歴史や文化を題材とした歌留多で、北九州市誕生の功労者でもある岩尾四十三郎が描いた絵葉書を元に作成しています。

岩尾四十三郎(1910年～82年)は、木屋瀬本町の造り酒屋岩井屋に生まれました。木屋瀬町会議員学務委員(40年)や八幡市議会議員(55年)等を務め、生涯の大半を地方の政治に力を注ぎ、北九州市の誕生の立役者となりました。また、木屋瀬の歴史や文化の保存の継承・育成にも力を入れられています。



歌留多 ㊦



歌留多 ㊧



歌留多 ㊨

四十三郎が入院した時に、毎日のように孫に宛てた絵葉書が木屋瀬いろは歌留多の元となったもので、木屋瀬ならではの風物や伝統・伝承などを織り込み作成されています。

例えば、木屋瀬地区で毎年夏頃に行われる祇園祭や冬に行われる恵比須祭などを題材としたものがあります。

- ・㊦ 祇園の山笠は半飾り
- ・㊧ 山笠は笛山笠 恵比須山笠

「祇園の山笠は半飾り」は、江戸時代から続く木屋瀬の祇園祭に向けて除々に完成していく山笠の様子を表したものです。

町中から紙などの材料を持ち寄って飾り付けていた当時と同じように、現在でも地域の方々手作り山笠を作成しています。

「山笠は笛山笠 恵比須山笠」は、「子どもゑびす(毎年12月第1土日で開催)」で子どもたちが引く「笛山」を題材にしたもので、数え年で11歳(現在の

小学4年生)が中心となって、山笠を引きながら町中を回ります。このお祭りは元服の流れを残し、「子どもゑびす」を終えた子どもたちは次年度の祇園祭で大人たちと一緒に山笠を引けるようになります。

このような木屋瀬独特の歴史を楽しく学べるという事で、地元の小学校では教材として使用しています。歌留多大会では学校で学んだ事を生かして、たくさん小学生が参加します。会場は、木屋瀬宿記念館内の多目的ホール「こやのせ座」。子ども部(小学生以下)と一般部(中学生以上)に分かれ、トーナメント方式で3位まで順位を決めます。歌留多1セットおのおの審判が付き、3人から5人で対戦します。

歌留多の絵柄を毎年一つ「今年の絵柄」として記念品の手ぬぐいや、優勝者などに渡すトロフィーに入れ込みます。今回の絵柄は「㊨ 川に白帆の

#### Information

【開館時間】(入館は午後5時まで)  
午前9時～午後5時30分  
【休館日】  
月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)  
年末年始(12月29日～1月3日)  
【入館料】  
一般 200円(160円)  
高校生 100円(80円)  
小・中学生 50円(40円)  
【お問合せ】  
北九州市八幡西区木屋瀬3の16の26  
093(619)1149



「ひらた」で、かつて遠賀川を2000隻行き交ったといわれる川ひらた(浅瀬用の川舟)が描かれています。

どなたでも参加出来ますので、木屋瀬宿記念館にぜひ足をお運びください。

# かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2015  
January

1

Vol.21

新しい年、創作事始め。

特集

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 北九州アートめぐり

漫画 | 漫画と北九州

埋蔵文化財 | 遺跡からのメッセージ

音楽 | いろはにびあの